

■医学部第5学年 別表(2)

コース名		責任者	配 点	時間数
ローテーション型 臨床実習	臨床実習Ⅱ※1、2	M5試験委員長	120	840
	地域医療実習	医学教育学	10	28
	臨床総合試験Ⅱ (科目A※1)	M5試験委員長	120	-
	臨床総合試験Ⅱ (科目B※2)		120	
	臨床総合試験Ⅱ (症候学Ⅲ※3)	医学教育学	80	33
	臨床医学英語B	医学教育学	10	15
	プロフェッショナルリズムⅤ※4	医学教育学	可否	3
公衆衛生ゼミナール		衛生学公衆衛生学	10	49
診療参加型臨床実習		M5試験委員長	可否	560
合計			470	1528

※1 精神医学、放射線医学、臨床病理診断学、リハビリテーション医学、皮膚科学、救急・災害医学
※2 形成外科学、整形外科、泌尿器科学、耳鼻咽喉科学、眼科学、麻酔科学
※3 消化器内科学、腎臓内科学、糖尿病・代謝・内分泌内科学、血液内科学、脳神経内科学、腫瘍内科学、リウマチ・膠原病内科学、感染症内科学、消化器・一般外科学、小児科学、小児外科学、産婦人科学、精神神経医学、リハビリテーション医学、整形外科、泌尿器科学、救急・災害医学
※4 演習科目

進級要件

項目	不合格科目数(診療科数)	判定	
ローテーション型臨床実習 診療参加型臨床実習	0	進級※5	
	1以上	再実習	
臨床総合試験Ⅱ ※臨床総合試験ⅡはA科目、B科目および症候学を合わせて評価する。	0	進級	
	1	臨床実習の評価点が6診療科以上において6割以上の場合	再試験
		臨床実習の評価点が6診療科以上において6割未満の場合	留年

※5進級には臨床実習Ⅱ、診療参加型臨床実習、地域医療実習、公衆衛生ゼミナール、臨床総合試験Ⅱ、臨床医学英語BおよびプロフェッショナルリズムⅤにそれぞれ合格する必要がある。